

## 2018年度 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価法

該当なし

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・建物に定額法、建物以外は定率法

無形固定資産・・・定額法

#### (4) 引当金の計上基準

該当なし

#### (5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当なし

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

### 3. 会計方針の変更

会計初年度につき変更なし

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当なし

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし

### 6. 担保にしている資産

該当なし

### 7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

### 8. 債務の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

### 9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務

該当なし

### 10. 満期保有目的の債権の内訳及び帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし

12.基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金	0	100,000,000	0	100,000,000
小 計	0	100,000,000	0	100,000,000
代替基金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	0	100,000,000	0	100,000,000

13.指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳  
該当なし

14.関連当事者との取引の内容  
該当なし

15.キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引  
該当なし